

4月
行事予定



※感染対策にご協力の上、法要にご参加いただけます。
(感染状況に応じて、変更する場合がございます)



いちよう

2023年04月号

令和5年3月20日発行/No.364

発行所：待乳山 本龍院

〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1

☎ 03-3874-2030

あ
ん
ぜ
ん
こ
う

安全講

今
夕
の
ご
縁
日

4/16

日曜日

11:00~

講金1500円

1鉢増毎500円

<寺務所にて受付中>



家内安全・交通安全・身上安全・旅行安全の4種よりお選びいただけます。聖天様のご加護により、ご自身の安全や身近な大切な方の安全をお祈りしましょう。法要終了後、住職の法話がございます。

4/3

月曜日

11:00~

じちんしき 地鎮式

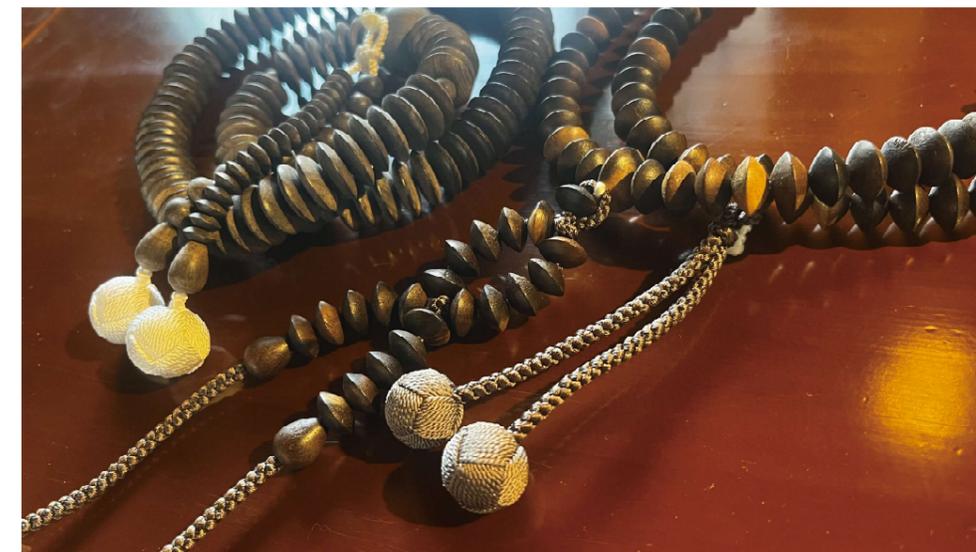
山門改築工事にあたり、土地の守護神をお祀りし、工事安全を祈願する法要です。ご信徒の皆様は是非ご参列下さい。



令和五年庚子門御奉納記念

待乳山聖天

「念珠の話」



本龍院執事
深谷昌広

当山では天台宗の僧侶が使用する平玉の念珠を信徒の皆様にもお分けしています。他宗の多くは念珠の珠が丸い形をしておりますが、天台宗は平べったい円盤形をしております縁が少々尖っています。これはご真言をなど唱えるときに回数を数え易く、また祈念するときに摺り合わせると大きな音が出る為だそうです。

ところで私は京都の聖護院の山伏でもあります。若い頃には聖護院の大峰奥駆け修行に何度か参加したものです。初めて奥駆けに参加した時、峯入りの前日に講習会がありました。その講習会もちょうど念珠の話で、その時のお話を今でも覚えています。

山伏の念珠は「いらたか念珠」といい「最多角」と書きます。その名の通りゴツゴツと角張っていて、そろばん玉をさらに尖らせた形をしています。先生は「この最多角念珠の珠は山伏が修行する険しい山を表している。そして数珠の珠はいくつもいくつも連なっていて、それを常より超えることが修行だ。つまり毎日の生活そのものが修行である。またお参りの時には数珠を摺ってお勤めをする。これを毎日毎日、何度も何度も、摺って摺って摺ってお参りを繰り返す。その内に本当に少しずつだが念珠の角がすり減って丸くなる。同時に私たちの心の角も少しずつ取れていくものだ。」とお話しされました。

毎朝の浴油祈祷で当山の行者様が使用する念珠は、古い物ですと先代住職から使用しています。この念珠も毎日の御祈祷の中で少しずつ角が削れて丸くなり、一回りも二回りも小さくなっています。この念珠を見ると、行者様が皆さんの諸願の成就を願い、同時に皆さんの心の角を落とすようにと、至心にご祈念されたことが一目でわかります。

私が今使っている数珠は、初めて比叡山で修行した時から使い続けている物です。糸を何度も交換しながら30年近く使っています。白木だった色は飴色に変わり、縁もずいぶん丸くなってきました。

そして私は時々この念珠を見ながら自問します。「この数珠は角が取れ丸くなってきたが、私自身の心の角はどうだろうか？数珠に負けてはいないだろうか？」その気持ちを修行の戒めとしています。

朝まいり会

4月1日~7日
午前8時~8時半 会費:500円也

毎日お出でになれなくても1週間のうちで、ご都合のよい日にご参加ください。

合同大般若法要

4月25日(火)
午前11時 法要料:5000円也

皆さんと一緒に上げる御礼の法要です。ライブ配信も行います。そちらもどうぞご利用ください。



写経の会

4月9日(日)
午前10時、午後1時 会費:500円也

令和5年より第二日曜の午前午後の2回開催に変わりました。

写経のご予約は毎月15日より **080-7419-1297** まで。

坐禅の会

4月22日(土)
午前9時半~10時半
会費:500円也

5月開催より通常開催(コロナ禍前)に戻ります。詳細▶2面にて

※感染対策にご協力の上、法要にご参加いただけます。(感染状況に応じて、変更する場合がございます)

皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。
ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。



◀ ご報告 ▶

「浴油講 報告」

2月20日(月) 浴油講を執行いたしました。毎朝の聖天様のご供養には不可欠な胡麻油を一年分ご宝前にお供えし供養しました。講中お申込みの皆様、ありがとうございました。

胡麻油は、浴油祈祷により皆様の諸願成就ひいては仏法興隆のためのご祈願に使用させていただきます。



「稲荷祭 報告」

旧初午に当る3月1日(水)に稲荷祭を執行いたしました。お稲荷様はご本尊様にも引けを取らないほど信徒様から人気があり、当日は多くの信徒様が法要に参加され、読経の後、「南無待乳山稲荷大明神」の宝号をお唱えいたしました。



「お宮参 報告」

ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。健やかなご成長をお祈り申し上げます。



2/23 佐藤慶采さん(さとうけいと)



山門改築事業



2月25日(土)合同大般若法要終了後、山門解体や地蔵尊移動にあたり「お清め法要」を信徒総代で列席のもと執り行いました。年明けより開始した山門改築事業もいよいよ本格的に進んでまいりました。

次回の主な事業は4月3日(月)には午前11時より地鎮式を行います。ご信徒の皆様もご参加いただけます。また3月下旬から5月いっぱいまで山門は通行止めとなり、仮設の通路をご利用いただくこととなります。ご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

今後当誌にて、山門事業の進捗状況を写真などでご報告いたします。お楽しみにお待ちください。

- ▶ 仮設通路 3月20日頃よりご利用いただけます
- ▶ 地鎮式 4月3日(月) 11:00より

朝まわり会散歩 開催のお知らせ

朝まわり会会員向けの、徒歩で行ける寺社を巡るレクリエーションです。GW 期間中の5月3日(水・祝)に行います。今回は隅田川を渡り三囲神社にお参りしたあと黄檗(おうばく)宗「弘福寺」と「白鬚神社」を参拝します。朝まわり会終了後に出発し、昼頃の解散を考えております。道中のんびりと歩き、しっかりお参りをし皆様で楽しいひと時を過ごしましょう。

日時：5月3日(水・祝)朝まわり終了に額堂に集合。12時解散予定。
 ●募集人数：50名 ●参加費：2000円 ●朱印代(3社寺分1500円 希望者のみ)
 ※朱印は書き置きとなります。詳しくは寺務所までお尋ねください。



写経の会より

令和5年5月14日の開催よりコロナ禍前の形に戻ります。 ※貸出用の筆はございませんので各自で用意ください。

変更事項

- ① 事前予約をなくします
- ② 写経を一定数奉納された方の表彰を再開します
- ③ 午前午後ともに100名程参加可能
- ④ 引き続きマスクの着用をお願いします。

写経奉納数カウントの再開にあたり、写経奉納帳(黄色のカード)をお持ちください。
 またコロナ禍前の出席数の確認もお願いいたします。
 (奉納帳をお持ちでない方や、出席数の相違がございましたら、お気軽にご相談ください)

